

29

日常生活で気をつけることはありますか？

A 血液や体液に接触する機会をできるだけ減らすことが大切ですが、必要以上に心配することはありません。

● 日常生活で気をつけること

肝炎ウイルスは、血液や体液を介して感染しますので、かみそりや歯ブラシ、ピアスなど、血液が付着している可能性のあるものを他の人と共有することは避けましょう。けがをした時は、傷口に他の人が触れないよう、絆創膏やガーゼなどで覆うとよいでしょう。会話や握手、会食、シャワーや入浴(明らかに出血している人がいない場合)などの日常生活で感染することはありません。

なかには「家族から腫れものに触るような態度をとられて傷ついた」という方もいます。日常生活においては必要以上に心配しないよう、ご家族も配慮が必要です。

肝炎患相談・支援センターでは、日常生活に関するさまざまな相談も無料でできます。

日常生活における注意点について知りたい

肝炎 日常生活の場での注意点

検索

<http://www.kanen.ncgm.go.jp/category/nichizyou.html>



高齢者施設 肝炎対策

検索

<http://www.kanen.ncgm.go.jp/user/koureisha.html>



肝炎理解度クイズ

検索

<https://kanen-soudan.com/quiz/>



肝炎ウイルスに感染する 可能性のない 行為



食器の共有

会話や握手



トイレやシャワー
浴室の共有

OK



肝炎ウイルスに感染する 可能性のある 行為



かみそりや歯ブラシ、
ピアスなどの共有



タトゥ
(入れ墨)

NG



注射器の使いまわし